

# 兵庫県水産技術センターだより

## ヒョウモンダコに注意！（臨時情報）

平成 29 年 10 月 30 日発行

10月28日に明石市沿岸の海面において、猛毒を持つヒョウモンダコが採捕されました。

ヒョウモンダコは唾液腺にフグ毒と同じテトロドトキシンを持ち、咬まれると死に至ることもあります。

もしヒョウモンダコを見つけても、絶対に触ったりしないで下さい。また、見つけた日時や場所などについて、下記まで情報提供をお願いします。



今回発見されたヒョウモンダコ



### ヒョウモンダコとは

- ・主に日本からオーストラリアにかけての暖かい海に分布、生息しており、日本では太平洋側では千葉県以南、日本海側では福井県以南で確認されています。
- ・大きさは10cm程度の小型のタコで、普段は薄茶色の地味な色をしていますが、刺激を受けると全身に青い斑紋（写真のとおり）が現れます。
- ・唾液腺にフグ毒と同じ猛毒のテトロドトキシンを持ち、咬まれると神経麻痺や呼吸困難を起こします。（海外では死亡事例あり）

